事業評価調書

◎基本情報

年度			令和3年	:	会計コード		10		一般		事業コード	ì	38485	
事業名			首都圏での札幌魅力発信費											
評価担当課			所属名	ス)招致	女推進部 訓	周整誤	₽							
評価担目誄		⇒环	課長名	松島	東之	担当	4者名	安宅	教彰	電話	番号 011-2	11-304	2	
施策名]		主	シティプロモート戦闘	各の積極	極展開									
		副												
アクションプラン			● 対象	〇 対象	象外			戦略t	ごジョン 〇 対	象	● 対象外			
事業の性質		牛質	〇 経常経費		寺的経費									
			〇 内部管理	〇 法定	定経費	0	指定管	理						
	実施形態		〇直営	● 一普	=		全部委		〇 補助助	力成	〇 その他			
			アクションプラン201	9事業目	目標:年間外	人国人	.宿泊客	数3507	万人(2022年)					
		短期												
	目的													
	מחם		東京2020大会期間ことで、札幌の認知											
		長期	ことで、心光の認知	及で同の	り、滞任刑	即中了	で火田ル	人は (ハ)	11、1九1失常地(こして独	(人思・戦) リー、ご	方合して	這ひ ノハる	٥°
#														
事業			東京2020大会期間											
内	取組内容		住している層に対し 的に情報発信を行		光の魅力をし	直接日	例にPK	9 6 - 6	とで、札幌の認	知度を	高め、誘答に 持	治ひつ	ナることを	Ħ
容			①ジャパンハウスで	北海道										
			②集客力の大きいこ	エリアで	ブース設置	によ	るPR展	開						
				10 htt 40 0	n									0.
			①東京2020大会 ハウスに北海道・札											
			②東京2020大会(の開催其	間中である	320	21年7.	月31日	1・8月1日の2	日間、有	楽町駅前に	て、札博	の食・観	光に
			関する情報発信ブー	-スを設	置するため	準備	を進め	ていた	が、東京都に緊	そ急事 息	態宣言が発出る	されたた	-め中止と	:し
			た。											
			 新型コロナウイルス	成边症	対策を行い	ナこか	ら 必理	最小瓜	見の事業宝体と	-l <i>t</i> -				
事業実施における 工夫点			利生コロアプリルス	心不证	N1 K Z 110	.,4,13.	O , XD 3	に対立いい	以少于未大心	_0/_。				
			東京2020を契機に		知业安学					開始	令和3 年度	終了	令和3 年	· #
対象者 関連法令·条例· 要綱等			果泉2020を実機に	木初した	- 観兀合寺					用妇	中和3 平皮	₹]	77年10日	反
他都市の状況														
			l											

◎事業費 (単位:千円)

		令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事美	業費	12,143	10,000	5,704	0	
うち特	定財源	871	871 0 0			
人	.I	0.0	0.0 1.2 0.0			
人作	牛費	0	8,640	8,640 0		
計(事業費	+人件費)	12,143	18,640	5,704	1,440	
事業費	令和3年度決算	ジャパンハウスにおける 449千円 有楽町駅前ブース設置 ²		言ブース設置及びハイブ!	Jッドイベント参加費 5,	
の内訳	令和4年度予算	東京2020大会が終了し	たため、事業廃止。			

◎検証(振り返り)

	<u> </u>											
活動指標1			指標名 年間外国人宿泊客数									
			令和2年度	生実績	令和3	3年度予定	令和:	3年度実績	令和4年度予定			
					33	31万人						
			指標名									
	活動指標2)	令和2年度	 变宝績	令和3	 3年度予定	- 令和	3年度実績	令和4年度予定			
	/U #/) 10 11x =		DIN- 12	又入你	Is the		1800	0千汉人识	7 1 X 1 X 1 X			
			+比+西夕	45.137 /2								
	* == 115.1== -		指標名	T								
	成果指標1		令和2年度	生実績	令和3	3年度目標	1	3年度実績	令和4年度目標			
				_								
			指標名									
	成果指標2	-	令和2年度	隻実績	令和3	3年度目標	令和:	3年度実績	令和4年度目標			
項	目	判定					理由					
			新型コロナウ	イルスの景	影響により、	ほとんどの		客開催になり、	観光客向けの事業は実			
事業の成果 (目的をどの程度 達成できたか)		A	施できなかったが、ジャパンハウス来場者1,435人、ハイブリッドイベント参加者265人に対し、 札幌の魅力をPRし認知度を高めることができた。									
事業規模 (事業ボリューム は適切か)		А	Ltz.						し、必要最小限の実施と			
(事業の	実施手法)効率性、 には適切か)	А	染対策に努め	か、実施した					リッド方式とするなど、感			
(対象者	の満足度 fのニーズ ているか)	А		たが、ジャ	パンハウス				観光客向けの事業は実 対し、札幌の魅力をPR			
市民参加	加の実施	口 企画		施 ■	評価 🗆	対象外	市民参加結果	への対応 🗆 回名	 答 □ 反映			
			<u> </u>									
今後の改善点												
前回(の評価	O A	ОВ		С	● 評価省	≩略対象事業∙	・前年度実施な	:L			
今年度取り組んだ 見直し内容		東京2020	0大会が終了し	たため、事	事業廃止 。			見直し効果額 (前年度)	0 千円			
今回の評価		A	ОВ	0	С	〇 評価省	ì 略対象事業	・前年度実施な	:L			
評価の理由			をPRすることか	ができた。	しながら、一	-部事業は	:やむなく中止	としたが、実施	した事業においては、札			
	<u> </u>	〇 改善		状維持	● 休止・∫	廃止						
次年度の 取組の 方向性・	事業 内容		0大会終了した									
改善内容		O 拡充		状維持	〇 縮小	● そ(<u>の他</u>	•	•			
	予算	東京2020	0大会が終了し	<i>い</i> たため、 り	事業廃止 。			見直し効果額	0 千円			